モザンビークにおける問題点と要望

	区分	経由団体※	No	問題点	問題点内容	要望	準拠法
14	税制	日機輪	(1)	不明確な税制・行政手続	・円借款/無償案件での税金の免税(還付)について、税務当局が認識していない。また、VATの免税・還付の手続きについても同様で、円滑な運用になっていない。 (内容、要望ともに変更)	・制度・情報の周知徹底と円滑な運用。	
16	雇用	日機輪 日機輪	(1)	ビザ・就労許可取得手続の煩雑・遅延	・短期のビジネス出張でも、ビジネスビザの取得が義務付けられているが、必要書類が多く、且つ発行国の大使館により、必要書類が異なり、且つ日数も長くなることあり、ビジネスの円滑な推進の阻害要因になることがある。eVisaが導入されたことにより簡素化・省力化・円滑化が進むことを期待したい。 (変更) ・Work Permitを取得する手続きが複雑で時間を要する。 (継続)	・必要書類や手続き、ビザ種類等についての最新かつ明瞭な情報共有と周知徹底。 ・手続きの緩和、簡易化。	
23	諸制度・慣行・非能率な行政手続	日機輪	(1)	公的書類での使用言語要求	・公的機関への提出書類はすべからず、ポルトガル語での作成が求められる。 (継続)	・書類作成言語に英語を含めてほしい。	

※経由団体:各個社の意見がどの団体を経由して提出されたかを表したものであり、表示団体を代表する「主張」「総意」等を意味するものではありません。